

I. 活動成果及び今後の課題

(注) 各項目の記述には必要な分量のスペースを使ってください。

(1) 活動成果

久々の海外でのレースで楽しみなのは勿論ですが自分がどこまで海外で通用するのかという不安もありました。いざコースについて走ってみると凄く難しく苦戦しました。1日コースで練習できる時間はほしい2時間で何度練習してもなかなかうまく出来ないリズムセクション・・・何度も動画で見返し自分はロールをする時に後ろに重心が行く癖があるため体を前にする事を意識し何度も練習する事と日本でも8mヒルを使った練習はしていたがレースはした事がなかったので念入りの練習をしました。しかし8mヒルを下った1つ目のセクションがどうしても低く速く飛ぶことが難しく苦戦しました。

18日はPro/Amクラスにエントリーしました。海外でのProとのレースは初めてでどんなレースになるのか想像もつかなかった。いざレースになると今までに経験した事のないスピードが出て自分でもビックリするぐらい楽しくて緊張よりもワクワク感がたまりませんでした。しかし結果は予選敗退・・・1日目にして自分の実力が思い知らされる日になりました。

19日はPro/Amクラスと14expertクラスにエントリーしました。Pro/Amクラスは前日と違い緊張も解れスピード感や雰囲気にもなれて昨日の反省点もいかしてレースに挑んだ。ゲートもこなしも調子がよく予選通過し準々決勝進出！しかし2日目のレースはここまで終わってしまった。準決勝敗退。

14expertクラスでは予選から準決勝まですべて1位で通過し「このままの調子で行く！！」「絶対1位でゴールする！！」という気持ちでレースがスタートした。まさかのこの日初めてのゲートミス・・・スタートで出遅れてしまい前に出れず抜かさないとという焦りから色々な所でのミスでの失速の連発・・・そのまま2位でゴール。悔しく情けない1日となった。

25日はSuperxmanクラスと14expertクラスにエントリーしました。8mヒルを使った初めてのレース。前回のレースとは違う緊張感もあったがレースが始まるとすごく冷静に挑むことが出来た。結果は準決勝敗退でしたがSuperxmanクラスで準決勝までいけたことは正直嬉しくて僕にとっては自信に繋がる日になりました。14expertクラスでは予選から決勝まで目立ったミスもなく自分でも納得のいくレースをしていました。決勝では前回のレースとは違いゲートもいいタイミングで出ることができ第1ストレートは1位で走っていましたが自分より内側にいたライダーにバームで抜かれ2位に・・・そこからは前回と同様焦ってミスが続きそのまま2位でゴール。つかめそうでつかめない優勝の二文字。世界のレベルを実感した日でした。26日は14expertクラスのみエントリーしました。今回の遠征最後のレースなので気合入れなおしてのぞみました。順調よく勝ち進みいざ決勝！調子のよかったゲートで出遅れてしまい6位からのスタートになった。でも以外に冷静で周りがよく見えていた。バームで2人抜き最後の最終ストレート！前のライダーは絶対に抜いてやる！と思って全開にペダルを回して3位にてゴール。この最後のレースは一番悔しいレースにになりました

(2) 今後の課題

今回のレースでは優勝して帰るのが目標でした。結果2位・2位・3位で優勝する事はできませんでしたが、とても悔しい遠征でしたが得た事、学んだ事も すごく沢山ありました。世界で戦うには今の実力ではいけない事を痛感しました。今まで以上のもっと練習します。

しかし、僕の今の実力が全く通用していないわけではない事もわかり自信にもつながりました。僕はもっと強くなれる。絶対オリンピックに出場するという思いも強くなりました。

日本でのレースも開幕します。ここで学んだ事、悔しかった事をいかして 頑張りたいと思います。

今回、すごくいい経験をさせていただきありがとうございました。

今後とも宜しくお願い致します。

喜六写真等兆フラン（画像印刷か）

活動の様子を記録した画像・写真等がある場合は、このスペースに貼付してください。

※スペースが足りない場合は、別途添付してください。

お送りいただいた写真等は原則として返却いたしませんのでご注意ください。





